

## リ R 「第 08MS 小隊」

### 量産型ガンタンク

| 機体名   | 量産型ガンタンク                              | 画像 |
|-------|---------------------------------------|----|
| 型式番号  | RX-75RX-75R                           |    |
| 英語名   |                                       |    |
| 所属    | 地球連邦軍                                 |    |
| パイロット |                                       |    |
| 装甲材質  |                                       |    |
| 装備    | 40mm ガンランチャー 120mm 低反動キャノン×2          |    |
| 作品名   | 機動戦士ガンダム 第 08MS 小隊                    |    |
| 参考書籍  | G ジェネレーション F 機動戦士ガンダム ギレンの野望 ジオン独立戦争記 |    |

### 内容

#### ■ G ジェネレーション F

地球連邦軍の砲撃戦用 MS。

RX-75 ガンタンクの量産タイプである。

コア・ブロックシステムを廃止したため、上半身を旋回させられるようになり、生産性も向上している。

またバックパックには大型の自動装填システムを内蔵しており、ベース機に比べてさらに砲撃戦能力が向上している。

しかし、MS としても戦闘車両としても中途半端な機体であることに変わりはなく、生産は小数で打ち切れ、純粋な戦闘車両としてガンタンク II が開発されることになる。

劇中ではジオン軍秘密基地への砲撃に用いられたが、グフカスタムの攻撃によって全機が撃破されている。

#### ■ ジオン独立戦争記

ガンタンクを量産化した機体。

高コストの原因となっていたコア・ブロック機構の排除に伴い、コックピットが複座から単座へと変更され、コストダウンと機体性能の維持を達成した。

### 備考

#### ■ RX-75R

この型式番号はジオニックフロントの公式ページにて。いつからなんだろう？

出典調査の必要あり。

### スペック

| 項目 | 内容 |
|----|----|
|----|----|

|           |  |
|-----------|--|
| 全高        |  |
| 頭頂高       |  |
| 全長        |  |
| 本体重量      |  |
| 全備重量      |  |
| ジェネレーター出力 |  |
| スラスター推力   |  |
| センサ有効半径   |  |